

試験区分：建築 教室系

Q . 仕事内容を教えてください。

A . 実験補助、授業補助、実験の計測データ整理などをおこないます。

Q . 教員・研究者との違いは何ですか。

A . 研究をメインとするわけではなく、一研究室に留まらず学科全体に広く技術サポートをするのが目的です。教員が学生により多くの学術的な知識を教授できるよう、環境を整えることを目指しています。

Q . 取得しておいたほうがよい資格や知識はありますか。

A . 研修制度が充実しているので、必要な資格や知識は就職してから取得することができます。

Q . 二次試験の内容はどのようなものでしたか。

A . ディスカッションや個人面接がありました。

Q . どのような人材が求められていると思いますか。

A . 少しの不注意から危険を招く可能性のある実験補助業務を担うので、柔軟に考える力や論理的思考力があり、危機管理に対する意識の高い人物が求められています。実験は協同作業なのでコミュニケーション能力も重視しています。

Q . 研修制度について教えてください。

A . 研修や資格取得の機会是非常に多く、学内では事務職員と一緒に参加する研修もあります。

Q . 人事異動はどのようになっていますか。

A . 教室系技術職の属する技術部があり、技術長、班長、主任等の職制が設けられています。

Q . 他機関との人事交流はありますか。

A . 基本的に異動を伴う人事交流はありません。